長崎県立五島高等学校



【校長室より】

「0」を「1」にする挑戦

3月1日に行われた卒業式でお話しいたしました内容の一部を転載することで、私の思いを保護者 の皆様にお伝えしたいと思います。

皆さんは、バラモンプランの初代として、五島高校に新たな歴史を刻んでくれました。私は常々 「0」を「1」にすることが最も難しい事だと思っています。「何も無い所に、新しい何かを作る」 難しいですよね。例えば、体育祭や五高祭は、先輩たちのやり方を見て、その上に皆さんの色を加え て行ったはずです。新たな色を加える事も大変ですが、バラモンプランは全く初めてのことで、見た ことも聞いたこともない事への挑戦でした。まさしく「0」を「1」にする挑戦でした。そして見事 に素晴らしい発表をすることが出来ました。また、バラモンプランは総合的な学習の時間で行う関係 で、カリキュラム上、衛生看護科の皆さんは研究や発表は出来ませんでしたが、発表会には参列し、 地域活性化の情報を共有し、その後の投票にも参加しました。普通科6クラスの6色の虹ではなく、 衛生看護科も加わった美しい7色の虹を見事に掛けることが出来たと思っています。お陰で五島市様 からも補助金をいただき、文部科学省からは研究指定校として認定されましたので、今後、より活発 な活動ができると思っています。実際、2年生であるバラモンプラン二代目は、先日、素晴らしい研 究発表を行いました。長崎大学の関係者が、「このプレゼンは今すぐ社会に出しても通用する」とま で言ってくれました。また、1年生は三代目として、今後より進化した研究や発表をしてくれると 思っています。これも皆さんが最初に勇気をもってチャレンジしてくれたお陰だと大いに感謝してい ます。

日本は、少子高齢化や国際問題、環境、エネルギー、資源、医療、教育と、ありとあらゆる課題が 山積みの、課題先進国と言われています。また、AI(人口知能)の急速な発展により、現存する半分 近くの職業がなくなるだろうと言われています。それは、視点を変えると、半分近くの新しい職業が 生まれるという事だと思います。まさしく「O」**を「1」にする挑戦**が大切な時代になるということ です。新たなことを作り出すには、リーダーシップも重要ですが、それをサポートするフォロワー シップも大切です。五島高校での様々な体験は、近い将来必ず生かされると信じています。そして、 皆さんが、五島・日本・世界に新たな風を吹き込んでくれるものと期待しています。

< 略>

名残は尽きませんが、豊かな自然に恵まれ、歴史的にも重要な地域である、この「ふるさと五島」 の発展を皆さんが担う時代が、もうすぐそこまで来ています。『**バラモンプラン初代』**として、自覚 と誇りを持った、すばらしい大人になって、再び「ふるさと五島」に帰ってくること、または、五島 の地を離れる事になったとしても「ふるさと五島」の発展のために、それぞれの立場で活躍すること を切に願っています。皆さんの前途に幸多からんことを念じて、式辞とします。

以上のお話をさせて頂きました。

さて、3月は別れの月です。本校でも私を含め19名(定時制5名を含む)の 教職員とお別れすることになりました。長い者で11年、短い者で1年という在 職期間ではありましたが、皆様方には大変お世話になりました。転退任者を代表 して感謝の念をお伝えいたしたいと思います。

また、4月から転入される先生方は非常に優秀な方ばかりです。「0」を 「1」にする挑戦に臨みながら、来年度も、教職員一同、五島高校の生徒の指導 に邁進できると確信しています。今後ともよろしくお願いいたします。



卒業式

今年の卒業式は、卒業生にとっていつまでも忘れられないものになりました。1・2年生の生徒達をはじめとして、多くの人がこの卒業式の成功のために力を結集してくれました。卒業生が入場する前の緊張感が漂う会場の雰囲

気、2年5組谷川和帆君の堂々とした送辞、卒業生の背後から大きく響く1・2年生の歌声、卒業生が退場する際の温かい拍手、そのどれもが卒業式を鮮やかに彩る大切なピースでした。卒業生は、そのみなさんに「ありがとう」の気持ちを伝えたかったのです。3年1組の田橋真衣さんの答辞に述べられていた3年間かかわった方々への感謝の言葉にも胸を打たれました。今年の卒業式にかかわってくれたすべての方々に、改めて感謝申し上げます。



特別表彰式

2月28日(水)に、卒業式に先立ち特別表彰式が行われました。高校3年間で学習や部活動などで顕著な活躍をした生徒が表彰されました。各種表彰の内容と表彰者は下記の通りです。

〇長崎県教育委員会表彰

〇長崎県高等学校体育連盟表彰

○体育優秀生徒表彰

〇産業教育御下賜金記念優秀卒業生表彰

〇全国看護高等学校長協会平成29年度生徒表彰

〇長崎県高等学校文化連盟卒業生顕彰

〇高校生新聞社賞

〇特別活動功労賞

美術

百人一首かるた

3年1組 田橋真衣

3年6組 這越力記

3年6組 梶尾博次

3年7組 富永珠利亜

3年7組 森あすか 3年5組 下村悠太

3年5組 戸野本寧葉

5組 下村悠太

1組 田端愛恵 3組 松本好海 7組 安田綾奈

3 年生進路結果報告

進路指導部

- **D 国公立大学合格者数(推薦、AO、一般前期日程)66名**
- 2 難関大合格者数6名(九州大学5名、筑波大学1名)
- 3 スポーツコース:全員進路達成
- 4 衛生看護科:准看護師資格試験全員合格

「3月1日に虹をかける」というスローガンのもと、それぞれの進路実現に向けて頑張りました。早く進路が決定した生徒も、まだ決まっていないクラスメイトのために、率先して学習に取り組んでいました。他者を思いやるやさしい生徒が多く、我々が助けてもらう場面も多かった学年でした。卒業生のこれからの活躍に期待したいと思います。

功成り其の名遂げて後、地図に五島を指して・・・(五島高校応援団)



2月28日(水)に平成29年度卒業生の同窓会入会式を実施しました。最初に吉野榮一全国石城会会長(五高10回卒)から入会に際してのあいさつがあり、島を離れ新たな生活を始める後輩たちへ、サポーター募金(遠征費として各部5万円の補助金)の活動や母校と故郷(五島)の発展のため協力してほしいというお願いがありました。卒業生を代表して横枕拓八君が吉野会長を前に、「母校と郷土の発展に尽力していきます」と力強く入会のことばを述べました。最後に、母校の長崎東高校で積極的に同窓会活動をしておられる、原田尚之校長

(体育科引地勝教諭の五島高校1年次担任)より、同窓会入会を祝して活動の意義と同窓生の絆に対する熱い思いが語られました。会員となった卒業生の皆様には、進学・就職先で最寄りの支部(東京6月、長崎7月、大阪2月)や帰省した際に五島での懇親会(8月中旬に毎年開催)へ積極的に出席し、同窓会の目的である会員の相互融和を図ってほしいと切に願っています。

※29年度卒業生の学年幹事は横枕拓八君と田橋真衣さんに決定!



「おもしろきこともなき世をおもしろく」 第1学年主任 渡辺 洋平

表題のことばは、幕末の志士、高杉晋作の辞世の句、その上の句であると言われています。ちなみに下の句はこう続きます。

「すみなしものは心なりけり」

ですか?

さて、高校生活はあっという間に1年が過ぎました。今、学校は「おもしろい」ですか? 目標もなく、変り映えしない日々を、なんとな~く過ごしていませんか?自分の意志で、そして自分の足で歩かなければ、日常は「おもしろく」なりません。次年度の飛躍を期待します。

「がんばれる能力」 第2学年主任 原口 正志

第2学年では、本物を目指してこの1年取り組んできました。知・徳・体のあらゆる面で大きな成長が見られた1年でした。漢文教材「梁上の君子」を覚えていますか。全ては習慣です。習慣がそのままその人の本性となるのです。同じことが「知力」にも「体力」でも言えます。マラソン大会でがんばれた人とがんばれなかった人、この差は、勝負をかけるべき時に「がんばる」という、「習慣の差」でもあります。正しいことを根気よく続けること、「がんばれる能力」をさらに高めてください。

「ファイト! 闘う君の唄を闘わない奴等が笑うだろう ファイト! 冷たい水の中をふるえながらのぼってゆけ」(中島みゆき) さあ勝負の年です。本物になりましょう。

合格発表

高校入試が3月7日・8日に行われ、 15日に合格発表を行いました。15日 は合格発表時刻よりも30分前から受検 者のみなさんが合格発表場所周辺に集 まっていました。9時30分の発表時に は歓喜の声が響き渡りました。普通科普 通コース110名、普通科スポーツコース 15名、衛生看護科29名のみなさんが合

格しました。合格おめ でとうございます。来 月、みなさんが入学し てくることを心よりお 待ちしております。



競技大会

3月13日(火)に平成29年度 第2回校内競技大会が行われました。 クラス別でバスケットボール、サッカー、ソフトボールなど男女それぞれ 3種目で争いました。現クラスで行う 最後の校内行事であり、応援と選手が 一体となった白熱した試合が繰り広げ



られていました。なお、大会の結果は次の通りです。

	男子			女 子		
種目 優勝 2位	ハ゛スケット ホ゛ール	サッカー	ソフトテニス	ハ゛スケット ホ゛ール	ソフト ボ-ル	卓球
優勝	1-3	1-2	1-4	2-1	1-6	2-1
2位	2-2	2-3	2-6	2-7	2-5	2-7

離退任される先生方 お世話になりました 新任地でのご活躍をお祈りします

名 前	教科等	異動先
原田 尚之校長	数学	諫早高校
原口博光事務長	事務	島原農業高校
引地 勝先生	保健体育	小浜高校
茶園 孝一先生	地理	松浦高校
七條 克広先生	生物	大村高校
永山 一朗先生	英語	長崎北陽台高校
吉田 真也先生	公民	県教委等へ

名 前	教科等	異動先				
今鹿倉 直先生	化学	佐世保北高校				
笹井 亮佑先生	生物	長崎東高校				
梅 誠士郎先生	国語	長崎北陽台高校				
宮原 明寛先生	情報	壱岐商業高校				
奥野 智美先生	養護教諭	島原特別支援学校				
山口 純範先生	事務	虹の原特別支援学校				
相良 浩子先生	英語	退職				
久保 琴恵先生	看護	退職				